

デンタル デザイン クリニック ニュー ス

Dental Design Clinic News Vol.5 3

オーラルフレイルにならないためには

皆さんは「オーラルフレイル」という言葉をご存知ですか？

オーラルフレイルとは口腔機能障害という意味で、齢を取ってきたときに食べ物がよく噛めない、食べ物を上手く呑み込めない、うまくしゃべることができない、ろれつが回らないなどの様々な症状があります。日本歯科医師会ではこのようなことにならないために、口の周囲の筋肉の機能訓練の指導を行っています。しかし、筋肉の機能訓練だけでオーラルフレイルを解消することができるのでしょうか？歯が痛かったり、歯が無かったりしたら、いくら機能訓練をしても無意味です。

当院では最近60代70代80代の患者さんが非常に増えてきています。何故かという「今は別に痛くなく問題がないけどケアホームなどに入居したときに歯の治療に行けないので、今のうちに悪いところをすべて診てほしい」ということで来院されます。診査診断してみると、歯がなかったり、2次カリエスと言って昔詰めた詰め物の周りや中が虫歯になっているケースがかなりあります。また、合わない入れ歯が入っていて我慢していることもあります。

僕の父親は30年前に8本のインプラントが入っていますが、少し認知症のせいか友達に「僕は87歳だけどすべて自分の歯で何でも噛める」と言って自慢しています。確かにインプラントは入れ歯と違い違和感がなく自分の歯と同じように何でも噛めます。

皆さんもケアホームに入る前や認知症、歩けなくなる前に歯だけは完ぺきに治されてはいかがでしょうか？父の今の楽しみは高価な時計でもなく、フルオーダーのスーツでもなく自分の歯（実はインプラント）で何でもおいしく食事がいただけることです。僕もそろそろ終活に向けた準備を始めましょうかね？



治療前



治療後

《夏季休暇のお知らせ》

8月11日（土）～8月20日（月）までお休みをいただきます。



デンタルデザインクリニック
〒107-0061 港区北青山3-7-10 D2プレイス

2F
3406-1116

TEL 03-3406-1115 FAX 03-

E-mail dh@d2clinic.jp